

次期「道北連携地域政策展開方針」（原案）について

1 策定スケジュール

（1）これまでの経過

- ・ 令和 6 年 7 月 宗谷地域づくり連携会議の場で次期方針について議論
- ・ 〃 11 月 次期方針の素案を取りまとめ
- ・ 〃 11 月 道議会第 4 回定例会において素案を報告
- ・ 〃 11~12 月 道民意見等の募集

（2）今後の予定

- ・ 令和 7 年 2 月 道議会第 1 回定例会において原案を報告
- ・ 〃 3 月 次期方針の決定

2 次期「道北連携地域政策展開方針」（原案）

（1）次期方針策定にあたっての主な視点

昨年の宗谷地域づくり連携会議（令和 6 年 7 月開催）でお示した、「宗谷地域プロジェクトの見直しの方向性」のほか、新たな北海道総合計画（令和 6 年 7 月策定）などを踏まえながら策定。

【参考】宗谷地域プロジェクトの見直しの方向性

- 強靱で持続可能な一次産業の構築
- 自然の恵みを活かした共生のまちづくり
- 次代を担う子ども達へのシビックプライドの確立
- 関係・交流人口を含む、多様な人材と共に拓く地域の未来

※R6. 7. 1 令和 6 年度宗谷地域づくり連携会議資料 3 - 2 より

【参考】北海道総合計画（令和 6 年 7 月）

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido_sogokeikaku.html

（2）次期方針（原案）の主な内容 〈原案掲載ページ〉

地域のめざす姿 〈3 ページ〉

天塩川や大雪山、日本海オロロンライン、利尻礼文サロベツ国立公園など広大な土地や特色ある自然環境などの多種多様な地域資源を活用した産業を振興し、いつまでも心豊かで安心して暮らすことのできる活力ある「道北連携地域」

主な施策の展開方向 〈20、21 ページ〉

連携地域の主な施策の方向

- ・ 地域特性を活かした産業振興
- ・ 多様な魅力あふれる観光の振興
- ・ 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

宗谷地域の重点的な施策の方向

広大な土地を背景とした酪農や林業、海域の特性を活かした漁業など、力強い一次産業の振興とともに、地域の産業を支える多様な担い手の育成・確保を図ります。

離島地域などの豊かな自然景観と豊富なアクティビティを組み合わせた体験型観光の促進とともに、風況の良さを活かした風力発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入・普及を図ります。

自然との共生や環境に配慮した地域づくりとともに、地域の継続的な発展に向けた移住・定住施策の推進や関係人口の創出・拡大に取り組みます。

魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト〔道北地域（上川、留萌、宗谷）〕

- ・特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信
 - ・交通ネットワークの維持・拡充及び利便性の向上
 - ・「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進
 - ・広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進
 - ・離島交流の推進
 - ・地域の気候風土や街並みなどを活かしたスポーツや音楽合宿の誘致
- 【指標(KPI)】観光入込客数（宗谷）：183 万人（R5）→ 226 万人（R11）

安全・安心な地域づくりプロジェクト〔道北地域（上川、留萌、宗谷）〕

- ・全ての世代が安心して暮らせる環境づくり
 - ・災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等
- 【主な指標(KPI)】自主防災組織活動カバー率（宗谷）：75.6 %（R5）→ 86.2 %（R11）

新エネルギー導入・活用推進プロジェクト〔道北地域（上川、留萌、宗谷）〕

- ・地域が連携した新エネルギー導入促進の取組
 - ・自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組
 - ・木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進
 - ・地熱発電の導入に向けた取組支援
 - ・農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進
- 【指標(KPI)】新エネルギー発電設備容量（宗谷）：14.6 万 kw（R3）→ 27.2 万 kw（R11）

力強い宗谷の 1 次産業推進プロジェクト〔宗谷地域〕

- ・広大な草地資源を活かした強靱な宗谷酪農の推進
 - ・海域の特性に応じた持続可能な栽培漁業の推進
 - ・地域の特性に応じた森林資源の循環利用の推進
 - ・基幹産業を支える担い手の確保・育成
 - ・宗谷産農水産物の付加価値向上や消費拡大の推進
- 【主な指標(KPI)】新規就農者数：9 人（R1～R5 平均）→ 57 人（R7～R11 累計）

自然の恵みを楽しむ 宗谷共生プロジェクト〔宗谷地域〕

- ・「ゼロカーボン北海道」の推進
 - ・自然の魅力を活かしたアドベンチャートラベルの推進
 - ・自然・環境に配慮した地域づくり
 - ・野生鳥獣・海獣による被害防止対策の推進
- 【主な指標(KPI)】エゾシカ捕獲数：7,616 頭（R4）→ 9,200 頭（R11）

多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト〔宗谷地域〕

- ・人材確保対策の強化
 - ・子どもたちのシビックプライドの醸成
 - ・多様な人材との連携・共生のまちづくり
 - ・関係人口の創出・拡大
- 【主な指標(KPI)】地域おこし協力隊員数：41 人（R5）→ 50 人（R11）

方針の推進 〈69、70 ページ〉

推進の考え方

「地域づくり連携会議」などを開催し、地域づくりの方向について検討するとともに、この方針の重点的な取組である「地域重点政策ユニット」を多様な主体との連携・協働により推進します。

効果的な推進

この方針を効果的に推進していくため、推進管理は P D C A サイクルにより行います。
振興局は「地域づくり連携会議」の場において、「地域重点政策ユニット」の進捗状況や今後の取組方向などについて点検・評価を行い、必要に応じて取組内容の充実を図ります。

※原案の本体等は次の資料を参照ください。

資料 2－2 次期「道北連携地域政策展開方針」（原案）概要版

資料 2－3 次期「道北連携地域政策展開方針」（原案）

参考資料 1 次期「連携地域別政策展開方針」（原案）について